

1 概況

知多西部および西三河地区では冷蔵網1~3回目の摘採をしています。知多東部および東三河地区では秋芽網3~5回目の摘採をしています。栄養塩は先週と比べると、ほぼ全域で減少傾向にあります。特に知多半島南部は栄養塩が少ない状況が続いており、第5回共販への出荷以降、生産していない漁家もみられ、網上げも進んでいます。栄養塩の回復のためには定期的な降雨を期待したいですが、今後1週間程度はまとまった降雨を期待できそうにありません。なお、葉体が伸びた状態で色落ちしたものは回復しにくいので、速やかに摘採しましょう。

2 気象・海況

<水温> 2月3日

<水温> 2月4日

<潮位偏差> 2月3日

1~3号 ブイ平均 (-3.5m)	日平均水温	7.0	°C	漁生研 (-3.0m)	10時水温	9.1	°C	名古屋港	日平均偏差	+7 cm
	平年差	+0.2	°C		平年差	-0.4	°C		5日平均偏差※	+12 cm

※1月30日~2月3日までの平均

<栄養塩・赤潮> (各のり研究会調査)

地区	栄養塩	赤潮	特記事項
知多西部地区	北中部: やや多い~少ない、南部: 少ない	なし	植物プランクトンは少ない
知多東部地区	少ない	なし	植物プランクトンは少ない
西三河地区	やや多い~少ない	なし	植物プランクトンは散見~少ない
東三河地区	本年度の調査終了		

※基準(単位: $\mu\text{g/L}$) 多い: 121~、やや多い: 81~120、やや少ない: 41~80、少ない: ~40

<気温動向の予測> (気象庁予報より)

今後1週間	最高気温と最低気温はともに、平年並か平年より低い日が多く、期間の前半はかなり低い所もあるでしょう。降水量は、平年並か平年より多いでしょう。
-------	---

3 クロノリ養殖状況

地区	摘採回数	1網当たりの生産枚数	製品	食害	病症害 その他
知多西部地区	冷蔵: 1~3回	300~1,000枚	色調低下傾向 一部で色落ち	一部にカモ	5回共販以降未生産の漁場あり
知多東部地区	秋芽: 4~5回 一部冷蔵	秋芽: 800~1,000枚 冷蔵: 1,300枚	色落ち	なし	5回共販以降未生産の漁場あり、網上げすすむ
西三河地区	冷蔵: 3回	400~900枚	漁場により色・伸び やや低下	収束傾向	一部であかぐされ病
東三河地区	秋芽: 3~5回	200~500枚	色落ち	なし	伸び停滞気味 6回共販まで出荷予定

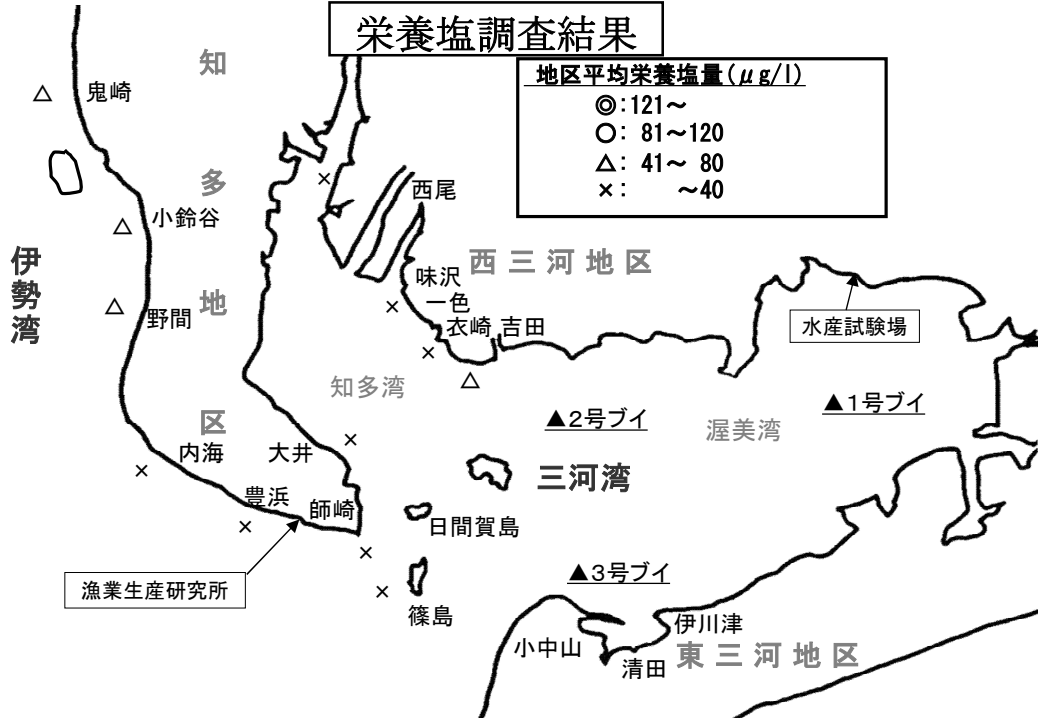
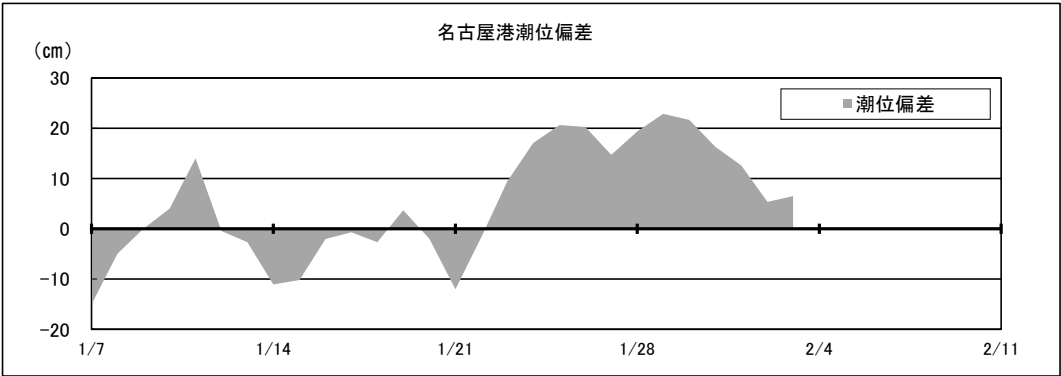
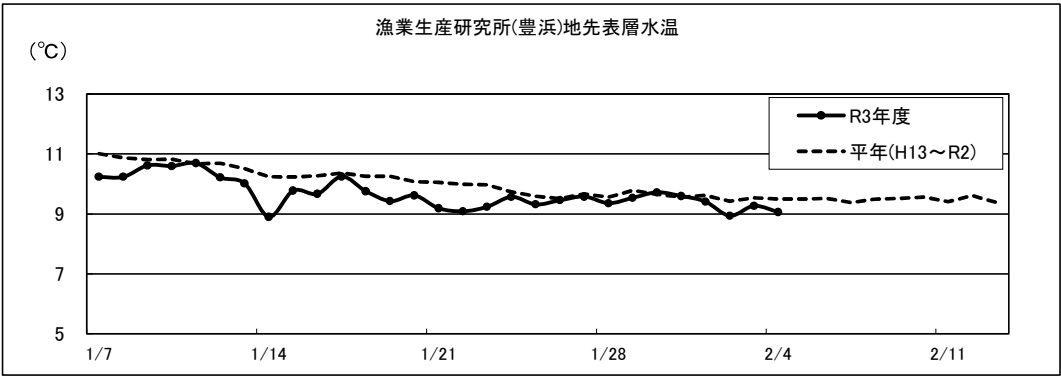
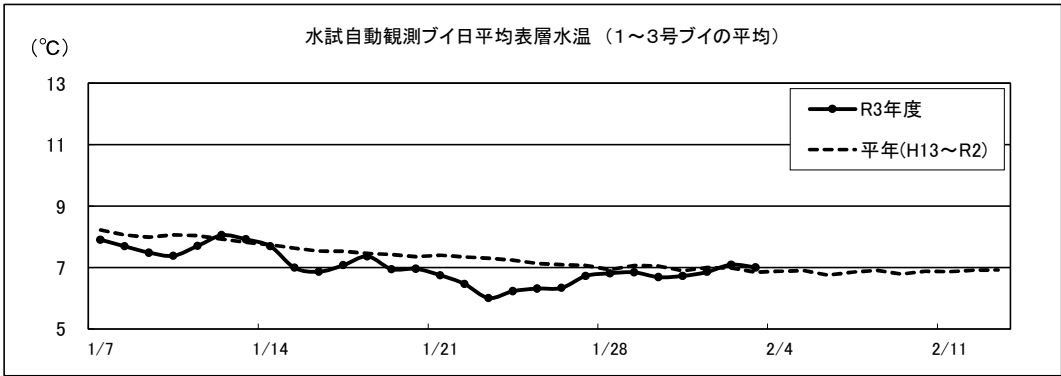
4 今後の管理

- ① 病障害等の予防のため、適正な干出と早期摘採を心がけ、製品の向上に努めること。
- ② 栄養塩の少ない漁場では、早期摘採により色落ちの軽減・防止・回復に努めること。
- ③ 製品の選別及び異物の検査を厳正に行うとともに、衛生管理に努めること。

水産試験場が提供する「のり養殖情報」、「赤潮情報」及び「自動観測ブイ情報」は、インターネット上で閲覧することが出来ます。水産試験場ウェブページのトップページから移動できます。アドレス: <https://www.pref.aichi.jp/suisanshiken/>

内容に関する問い合わせ、ご意見は、愛知県水産試験場 企画普及グループ(TEL 0533-68-5198)へ
次回は2月10日(木)発行予定です。

伊勢湾・三河湾海況データ



栄養塩調査日: 知多、西三河: 2月3日 (木)
 調査機関: 知多のり研究会、西三のり研究会